

## 隊員が聞いた つぶやき

年寄りが住民バスと宮交バスを乗り継いで病院や買い物に行くのは大変。

わたしたちが地域のいろいろな方のお話を聞かせていただく中で、聞こえてきた「つぶやき」をご紹介します。「つぶやき」は、どうにかしたい、こうなったらいいなどの想いの現れ。地域をよくしていくための芽のようなものと思います。簡単に変えていけるものではないけれど、少しでも皆さんの幸せにつながる方法はないか、わたしたちも一緒に考えさせていたいただきたいと思っています。

山菜やきのこを採って子供や孫、親戚に送りたいけど、汚染牧草による土壌汚染が気になる。

旭小の閉校式に向けた準備は誰が？いつ？始めるの？

## 旭に、集落支援員がやってきました!!

4月より、集落支援員の庄司功さん（切込）が、旭地区公民館を拠点に活動を始めました。今後は、これからの旭について皆さんと学び、話し合う「旭地域づくり塾」の支援などを中心に行っていきますので、よろしくお願いいたします。



百寿会の皆さんが植えてくださったチューリップが色とりどりに咲きました～！ぜひ見に来てください◎



旭地区のみなさん、毎日お仕事ご苦労様です。

このたび、旭地区を活動の範囲として着任した「集落支援員」の庄司功といいます。

高齢化や過疎化が進む中、集落の維持及び集落の活性化を図るべきお手伝いをさせていただきます。合わせて、平成31年3月に旭小学校が廃校となります。施設の跡地利用を地区の皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、色々な会合にふるってご参加ください。

## あなたの力を貸してください！

このかわら版は、皆さんからお聞きした情報をもとに作っています。旭にこんな素晴らしいものがある、がんばっている人がいる、きれいな景色があるなど、情報がございましたら、ぜひお寄せください。また、かわら版の作成に協力して下さる方も大歓迎です。そのほか、地域をよくしていくためのアイデアやご提案をお持ちの方もどうぞご連絡ください。

連絡先：協働のまちづくり推進課（担当 大河原）  
TEL 0229-63-3215 FAX 0229-63-2037

## 編集後記

わたしたち協働のまちづくり推進課が旭地区にお世話になり始めて3年目。昨年の9月から活動をしてきている地域おこし協力隊高橋隊員に加え、今年からは集落支援員の庄司功さんが一緒に活動してくれることになりました。地域をよく知り、穏やかな人柄が愛されている庄司さんに協力していただけるのは、本当に頼もしい限りです。

今回の表紙は、旭小の子どもたちの満面の笑顔で飾られています。今年はいろいろな局面で大切な一年。置かれている立場によって想いはさまざまだと思いますが、「みんなが幸せに暮らせる旭をつくりたい」という気持ちは一緒ではないでしょうか。今年開催予定の「旭地域づくり塾」が、その一歩になればと願いながら…。皆さんのご参加をお待ちしています。

協働のまちづくり推進課 大河原

地域おこし協力隊が見て、聞いて、教わった旭。

# 旭かわら版 第6号

発行：加美町協働のまちづくり推進課  
発行日：平成30年5月1日  
連絡先：〒981-4292  
加美町字西田三番5番地  
TEL：0229-63-3215  
FAX：0229-63-2037  
E-mail：kyodo-matidukuri@town.kami.miyagi.jp



旭小学校に、3人の1年生が入学しました◎◎◎

4月19日の2時間目、旭小学校で『1年生を迎える会』が行われました。

榎野はづきちゃん、榎野漱大くん、榎野夢音ちゃんの3人は、高学年のお兄さんお姉さんたちと手を繋いで、ちょっぴり緊張気味に入場。この日のためにたくさん準備してきた在校生たちは、ニコニコしながら1年生を見守っています。

校長先生から「旭小学校の木はなんでしょう？ヒントは校歌です！」と聞かれ答えられずにいる1年生に、こっそり答えを教えに行く子どもたち。ゲームの最中も1年生が心細くならないように、そして一緒に楽しめるように、常に気を配っている様子が見え、旭っ子の優しさや強さを感じました。誰かのために自分がどう動くか、瞬時に判断することは大人でも難しいものです。

インタビュー星からやってきたインタビュー星人（6年生）の「1年生インタビュー！」にはじまり、4月から2年生になったばかりのみんなも1年生に「困ったときはほくを頼ってね」と言えるほど立派に、たくましく成長していました。司会進行、挨拶、ゲームの説明もすべて暗記して堂々と話す子どもたち。ちょっとつまずいても、みんなが信じて待っていてくれるから、安心して次の言葉も出てきます。

「今年度は、旭小学校として最後の一年になります。できるだけ多くの地域の皆さんに、子どもたちの成長を一緒に見守ってほしい」と校長先生。旭小学校の子どもたちでいられる貴重な時間を、おもいっきり楽しんで過ごしてほしいと思いました。







みんな大好き！雪あそび！

# 「旭雪まつり」

そりレース！

かんじきレース！

2018.2.11

当日まさかの雨模様（！）でしたが、外で元気に雪遊びする子どもたちに誘われて、予定通り旭地区公民館のひろばにて行われました。

旭の冬の風物詩、雪上運動会は今年で10回目。参加者は、130名と過去最高だったそうです！記念に撮った集合写真は公民館の入り口に飾ってあるので、皆さま是非足を運んでご覧くださいませ◎◎◎

競技は、百寿会の皆さんが作ってくれた木のかんじきを使った「かんじきレース」、飼料袋にわらを詰めた手作りのそりで「そりレース」、雪玉があたってもなかなか落ちない「雪だるま落とし」、はずれクジのない世界一やさしい「宝さがし」の四種目。ぶ厚い雲も吹き飛ばしてしまいそうなほど、大いに盛り上がりました◎

終了後には、地域のお母さんたちが用意してくれたおにぎりやとん汁が振る舞われました。冷えた体は温まり、お腹はポンポコリン♪ 久しぶりに旭に帰って来る人もいて、みんなが笑顔になる日。参加させていただきありがとうございました！



旭の伝統行事  
**切込の裸カセドリ**

2018.2.24

加美町の奇祭として注目を浴びている【切込の裸カセドリ】。今年は特別枠が設けられ、旭小学校6年生の檜野隆誠さんと檜野孝之さんの2名も参加し、テレビや新聞にも多く取り上げられました◎

地域の人口減少と共に地域外の参加者が増え、旭の伝統行事は変化しつつあるように感じます。地域の安全や人々の幸せを願って受け継がれてきたお祭りを大事にしていきたいなと思いました。

切込地区以外の人参加も大歓迎だよ～来年もよろしくね！

語り部  
小湊玲子さん(89)のおはなし会

3/2、旭地区公民館で小湊玲子さんのおはなし会が開催されました。広島出身で宮崎地区在住の小湊さんがとつとつとした口調で語るの、今も生々しい「あの日」の体験でした。

1945年8月6日、17歳の小湊さんは勤務先で被爆しました。轟音と爆風、そのあとの異常な静けさ。分厚いガラス扉が粉々に砕けたものをまともに受けた小湊さんは、顔や腕の傷にガラスが突き刺さり、血がだらだらと流れました。「血ってあったかいものなんだって思いました」。やがて降り出した放射能を帯びた黒い雨も、乾いたのどを潤すために喜んで飲んだそう。その後も毎日傷の中からガラスが出て来る日が続き、かつらを脱ぐように髪の毛が抜けました。それでも、まだこれからという人たちの死を考えると「自分は恵まれていた」と思うそうです。「二度とこのような悲惨なことがあってはならない」。その一心で体験を語り継ぐ小湊さんの生き方に、参加者も深く胸を打たれていました。



12月、2月と2回に渡り、協働のまちづくり推進課が主体となって、旭地域力向上講演会と旭地域づくり塾（先行開催）を行なってきました。各25名程度の参加者と共に、「これからの旭」について話し合いを重ねてきた中で、皆さんが日々感じていることや不安に思っていることは地域全体の課題でもあったと感じました。旭という地域の素晴らしさをいかに未来に伝えていくか。この塾を通して実践し、今後の糧となるような内容のものにしていくつもりです。お仕事も家のことも忙しいとは思いますが、多くの皆さんの参加を期待しております。詳しくは、別途ご案内いたしますので、もう少々お待ちください！

陶芸の里 切込焼記念館  
学芸員  
**畠山 静子 さん**

**切込焼の魅力**  
モノづくりのプロセスを教える切込焼

旧宮崎町出身で、開館当初から学芸員として切込焼の保存・伝承に携わってきた畠山静子さんにお話を伺いました。

切込焼との出逢いは、初任した先で偶然手にした一冊の本でした。引き寄せられるようにこの地に戻ってきましたが、専門分野ではなかったため必死に勉強したそうです。模索を繰り返していた時、プランターにお花を植えて持ってきてくれたり、敷地内に山野草を植えてくれたり、また展示するものが少ないと困るだろうと大切に受け継がれてきた切込焼を貸してくださる地域の方々に、気持ちの面でとても助けられたと畠山さん。

文化財としての価値はもちろんですが、切込焼にはモノづくりのプロセスを感じることができる魅力があります。今よりもっとずっと不便な時代に、なぜ？どうやって？この地で焼き物の文化が栄えたのか。不明な点が多いからこそ、自由に想像することができる切込焼。

日々の暮らしに追われてしまうとき、ひと呼吸整えるような気持ちで足を運んでみてはいかがでしょうか。

旭に春が来た！

旭小学校の桜が満開になる頃、蕾が膨らみだすポンプ小屋の枝垂桜。この春から集落支援員として旭地区公民館を拠点に活動を始めた庄司功さんおススメのスポットです！公民館へお越しの際は、是非立ち止まって眺めてみてください！